

世界から新たな投資先として注目を浴びるカンボジア——。
I-GLOCALは2010年4月に日系初の会計事務所としてカンボジアに拠点を構え、
お客様にご愛顧頂きながら、今日までお客様と共に成長を続けている。

◆ 松村さんはカンボジアへ赴任してどのくらいですか？

松村 出張ベースでは2013年の後半から行っていたので、ちょうど丸1年といったところです。それまではホーチミン・ハノイにて1年半ほど勤務しておりました。

◆ カンボジアでの生活はどのようなですか？

松村 ハノイ事務所で勤務しているときはローカル料理等も楽しんでいたのですが、カンボジアに来て運悪く2回ほどローカル飲食店で食中毒になるという経験をし、最初はなんという国に来てしまったんだという印象でした。しかしながら、投資に対するハードルが低いのか日本食レストランに限らず世界各国のレストランがベトナム以上といっても過言ではないほど充実しており、生活に不便を感じることはあまりありません。ただ、移動手段や住宅に関してはまだまだ供給が不足しているため、ベトナムに比べると割高です。

◆ ベトナム人とカンボジア人の違いはありますか？

松村 プライドが高く見栄っ張りな部分など、似ている部分は非常に多いと思います。しかしながら、私の感覚としてはカンボジアのほうが人当たりが良く、謙虚さを感じる部分が多いかなという印象です。

◆ 御社カンボジア事務所の業務内容について教えてください。

松村 カンボジア事務所でもベトナム事務所と同様、進出前の調査業務から進出支援・進出後の会計・税務および人事労務までをご支援しております。今年初めのスタッフ数は7名でしたが、お客様のご愛顧により、今年末には15名まで増員する予定です。



◆ カンボジア事務所の特徴はどのような点でしょうか？

松村 様々な業種のお客様のご支援をさせて頂いているため、幅広い分野において経験がある点の特徴であり、強みであるかと思えます。また、ベトナム同様、日系初の



会計事務所としてカンボジア事務所を開設したため、過去から現在に至るまでの会計・税務に関するノウハウの蓄積がある点も弊事務所の特徴です。

◆ サービスを提供する上で、どういったことを心掛けていますか？

松村 これまでベトナムにおける会計・税務に関する法令改正や実務変更の推移を見てきているため、今後どのように法令や実務が改正されるかに関してある程度の予測が可能です。現時点のみではなく、将来を見据えた上でお客様へサービスの提供や助言を行わせていただくことを心掛けております。



松村 侑弥 (まつむら ゆうや)

2012年I-GLOCAL入社。ホーチミン・ハノイ事務所を経て現在はカンボジア事務所勤務。カンボジアでは法制度や実務面で過去のベトナムの共通点が多いため、ベトナムでの経験を生かしつつ、スタッフとの協力で、より高品質なサービス提供に努めている。



I-GLOCAL
incubate the next

I-GLOCAL Cambodia

お問い合わせ

info@i-glocal.com (ベトナム・カンボジア共通)

13th Floor, Phnom Penh Tower, #445, Monivong Blvd (St.93/232), Sangkat Boeung Pralit, Khan 7 Makara, Phnom Penh, Cambodia ☎ (85-5) 2396-4405



I-GLOCAL CO., LTD. 経営管理顧問業務・進出支援・M&A 支援・経理 / 税務 / 人事労務支援

■ ホーチミン事務所 ☎ (84-8) 3827 8096

■ ハノイ事務所 ☎ (84-4) 2220 0334

http://www.i-glocal.com info@i-glocal.com